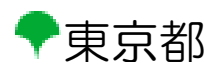


第 3 付 属 資 料

1 調査票と単純集計結果



総 務 省 届 出 済



東京都指定統計調査第4号

この調査票に記入された事項は、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは絶対にありませんので、ありのままを記入してください。

「平成17年度東京都社会福祉基礎調査」調査票 (平成17年11月1日現在)

回答 状況	1 回答	調査不能			
		2 転出	3 不在	4 拒否	5 その他

調 査 番 号					回答 状況	回 答 者	回答時間 (分)
地 区 番 号			対象者 番号				

調査 地区	区市町村			
調査員 氏名				
調査員 番号				

[本人の状況]

N=4, 583

F1 性別	F2 年齢	F3 健康
1 男 44.8 (2, 052) 2 女 55.2 (2, 531)	平成 17 年 11 月 1 日 現在 () 歳	1 よい 26.2 (1, 201) 2 まあよい 18.1 (830) 3 ふつう 31.3 (1, 433) 4 あまりよくない 19.8 (909) 5 よくない 4.5 (205) 無回答 0.1 (5)

F4 子の人数	F5 最長職業 (あなたが今までに一番長く従事した仕事)
※別居している子を含む () 人 子どもがいる 89.0 (4, 078) 1 人 17.7 (809) 2 人 46.3 (2, 122) 3 人 19.6 (896) 4 人 3.8 (172) 5 人以上 1.7 (79) 子どもがいない 10.8 (494) 無回答 0.2 (11)	1 自営業 (家族従業者を含む) 28.6 (1, 311) 2 常勤の被雇用者 41.9 (1, 920) 3 会社の嘱託や顧問などで常勤でない被雇用者 1.2 (56) 4 臨時・パート 7.5 (345) 5 内職 1.0 (45) 6 その他の就業 (具体的に :) 0.2 (7) 7 家事専業 (専業主婦) 18.5 (846) 8 仕事に就いたことはない 1.0 (46) 無回答 0.2 (7)

F6 [世帯員の状況]

※ 同居している家族など一人ずつについて、空欄に数字で記入してください。

N=3, 719

	① 本人との続柄	② 年齢	③ 健康	④ 就業状況
世帯員番号 ↓	1 配偶者 76.8 (2, 856)	平成 17 年 11 月 1 日現在 () 歳	1 よい	1 自営業 (家族従業者を含む)
	2 息子 (配偶者あり) 11.5 (429)		2 まあよい	2 常勤の被雇用者
	3 息子 (配偶者なし) 20.0 (744)		3 ふつう	3 会社の嘱託や顧問などで常勤でない被雇用者
	4 娘 (配偶者あり) 6.7 (248)		4 あまりよくない	4 臨時・パート
	5 娘 (配偶者なし) 15.9 (593)		5 よくない	5 内職
	6 息子の配偶者 11.0 (409)			6 シルバー人材センターの会員
	7 娘の配偶者 5.7 (211)			7 その他の就業 (具体的に:)
	8 孫またはその配偶者 16.9 (628)			8 家事専業 (専業主婦)
	9 親 2.0 (75)			9 仕事に就いていない
	10 その他 (具体的に:) 2.4 (91)			
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				

【問 1】 あなたのお体の状態はいかがですか。次の各項目について、現在の状況に最も近いものを 1 つ選んでください。

N=4, 583

(1)	耳の聞こえ方についてお聞きします。 ※ふだん補聴器を使用している方は、補聴器を使用した状態でお答えください。	1 ふつうに聞こえる 86.8(3, 977) 2 大きい声で話せば聞こえる 11.0(504) 3 耳元で大きい声で話さないと聞こえない 1.9(88) 4 まったく(ほとんど)聞こえない 0.3(13) 無回答 0.0(1)
(2)	目の見え方についてお聞きします。 ※ふだん眼鏡を使用している方は、眼鏡を使用した状態でお答えください。	1 ふつうに見える(本が読める、テレビを不自由なく見ることができる) 88.9(4, 075) 2 本が読みにくい、テレビの画面がはっきり見えない 8.9(410) 3 1 メートルぐらいの距離に近づかないと誰であるかわからない 1.8(81) 4 まったく(ほとんど)見えない 0.3(15) 無回答 0.0(2)
(3)	意思の伝達についてお聞きします。 ※伝達できる相手が誰かは問いません。手段には、手話、筆談、身振りなども含みます。	1 自分の意思を相手に伝えることができる 97.0(4, 447) 2 伝えられることのほうが多い 1.7(77) 3 伝えられないことのほうが多い 1.1(50) 4 伝えることがまったく(ほとんど)できない 0.2(8) 無回答 0.0(1)
(4)	歩行についてお聞きします。 ※ふだん杖やシルバーカーを使用している方は、それらを使用した状態でお答えください。	1 ひとりで不自由なく歩ける 84.2(3, 859) 2 時間をかければ介助なしにひとりで歩ける 10.3(474) 3 手を貸してもらうなど一部介助を必要とする 3.7(168) 4 全面的な介助を必要とする 1.8(81) 無回答 0.0(1)

(5)	食事についてお聞きします。	1 ひとりで問題なく食べられる 96.8(4, 436) 2 時間をかければ介助なしにひとりで食べられ 2.0(93) 3 おかずを刻んでもらうなど一部介助を必要とする 4 全面的な介助を必要とする 0.4(19) 無回答 0.1(3)
(6)	着替えについてお聞きします。	1 ひとりで問題なくできる 94.3(4, 320) 2 時間をかければ介助なしにひとりでできる 3.1(141) 3 そでを通してもらうなど一部介助を必要とする 4 全面的な介助を必要とする 1.0(45) 無回答 0.0(2)
(7)	入浴についてお聞きします。	1 ひとりで問題なくできる 91.9(4, 214) 2 時間をかければ介助なしにひとりでできる 3.4(158) 3 体を洗ってもらうなど一部介助を必要とする 2.2(103) 4 全面的な介助を必要とする 2.3(106) 無回答 0.0(2)
(8)	排泄についてお聞きします。	1 ひとりで問題なくできる 95.0(4, 354) 2 時間をかければ介助なしにひとりでできる 3.0(137) 3 便器に座らせてもらうなど一部介助を必要とする 1.0(48) 4 全面的な介助を必要とする 0.9(41) 無回答 0.1(3)

(9) 総合的に判断してお体の状態はいかがですか。次の中から1つ選んでください。

(注) まず左枠の4つの選択肢の中から1つ選び、次にそれぞれ右枠に進んで、2つの選択肢の中からどちらかを選んでください。

N=4, 583

①日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる 91.7(4, 202)	1 バス・電車などの公共交通機関を利用して、ひとりで遠くまで外出できる 81.1(3, 715) 2 とおり近所への買い物や老人会などへの参加など、町内の距離程度の範囲までならひとりで外出できる 10.6(487)
②食事、着替え、排せつはだいたい自分でできるが、外出するには介助が必要である 6.4(292)	3 介助によりしばしば外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 3.7(168) 4 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている 2.7(124)
③食事、着替え、排せつのいずれかにおいて部分的に介助を必要とし、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる 1.4(62)	5 自分で車いすなどに座り、食事、排せつはベッドから離れて行う 0.6(28) 6 介助により車いすなどに座り、食事、排せつは介助が必要である 0.7(34)
④1日中ベッドの上で過ごし、食事、着替え、排せつのいずれにおいても全面的な介助が必要である 0.6(27)	7 自力で寝返りをうつことができる 0.3(14) 8 自力で寝返りをうつことができない 0.3(13)

《問1の(9)で3～8と答えた方にお聞きします。》

→(10) 現在の状態になってどのくらいになりますか。 N=381

□年 □か月

3ヶ月未満	2.1(8)	10～15年未満	7.9(30)
3～6ヶ月未満	1.8(7)	15年以上	7.6(29)
6～1年未満	5.8(22)	無回答	3.4(13)
1～3年未満	28.6(109)		
3～5年未満	23.4(89)		
5～10年未満	19.4(74)		

→(11) 現在の状態になった主な原因は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=381

1 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞、脳卒中など）	23.9(91)	8 糖尿病	6.6(25)
2 骨折・転倒	20.7(79)	9 呼吸器疾患（肺気腫・肺炎など）	6.0(23)
3 認知症（痴呆）	8.7(33)	10 視覚・聴覚障害	5.8(22)
4 関節疾患（リウマチなど）	8.7(33)	11 がん（悪性新生物）	4.7(18)
5 パーキンソン病	2.9(11)	12 高齢による衰弱	18.6(71)
6 心臓病	8.9(34)	13 その他（具体的に：	
7 脊髄損傷	3.9(15)		14.7(56)
		不明	4.7(18)
		無回答	3.4(13)

《全員にお聞きします。》

【問 2】 あなたは現在、何らかの傷病にかかっていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

N=4, 583

1 高血圧症	30. 9 (1, 414)	11 消化器疾患（胃炎、肝炎など）	
2 高脂血症（高コレステロール血症など）			9. 2 (421)
	10. 6 (486)	12 泌尿器疾患（腎臓病、前立腺肥大症など）	6. 2 (286)
3 糖尿病	9. 6 (441)	13 呼吸器疾患（喘息など）	5. 4 (247)
4 腰痛症	13. 5 (619)	14 耳鼻科疾患（難聴など）	5. 5 (251)
5 関節症・リウマチ	9. 2 (423)	15 歯科疾患	8. 0 (367)
6 肩こり症	5. 3 (243)	16 骨折・外傷	1. 9 (87)
7 骨粗しょう症	6. 3 (291)	17 認知症（痴呆）	1. 4 (63)
8 脳卒中（脳出血、脳梗塞など）		18 その他（具体的に： ）	
	5. 0 (231)		
9 狭心症・心筋梗塞	9. 1 (418)		7. 9 (362)
10 眼疾患（白内障など）		19 特になし	23. 4 (1, 074)
	14. 4 (658)	無回答	0. 5 (22)

《問 2 で 19 と答えた方以外にお聞きします。》 N=3, 509

【問 2-2】 あなたは現在、何らかの傷病のために通院していますか。次の中から 1 つ選んでください。

1 通院している	88. 8 (3, 116)
2 往診してもらっている	1. 5 (52)
3 通院していない	8. 9 (311)
無回答	0. 9 (30)

《問 2-2 で 1 と答えた方にお聞きします。》 N=3, 116

→ 【問 2-3】 過去 1 か月の総通院日数は何日ですか。

日

1 日以下	45. 5 (1, 419)	6 日～10 日	5. 9 (183)
2 日	25. 2 (784)	11 日～15 日	2. 8 (86)
3 日	6. 8 (211)	16 日～20 日	1. 9 (59)
4 日	7. 3 (227)	21 日以上	1. 2 (37)
5 日	2. 5 (78)	無回答	1. 0 (32)

《全員にお聞きします。》 N=4, 583

【問 3】 現在、かかりつけ医はいますか。

1 いる	84. 5 (3, 871)
2 いない	14. 8 (678)
無回答	0. 7 (34)

【問 4】 あなたは日常生活をする上で、誰かの手助けや介護（以下まとめて「世話」といいます。）を受けていますか。次の中から 1 つ選んでください。 N=4, 583

（注） 動作能力はあっても習慣で誰かにやってもらっているという場合は、「ほとんど受けていない」とします。

- 1 常に受けている
4. 5 (205)
- 2 ときどき受けている
7. 6 (347)
- 3 ほとんど受けていない ———→《問 5 へ進んでください。》
87. 4 (4, 007)

《問 4 で 1 または 2 を選んだ方にお聞きします。》

▶【問 4-2】 あなたは、お世話を週に何日受けていますか。また、1 日あたり何時間くらい受けていますか。ご家族によるお世話、ホームヘルパーなどによるお世話など、すべてを含めてお答えください。 N=552

（注） 1 日あたり受けている時間とは、直接的な世話のほか、見守りなども含めた時間の合計をいいます。

(1) 週のうちお世話を受けている日数	(2) 1 日あたりお世話を受けている時間
日 1 日 13. 9 (77) 2 日 13. 4 (74) 3 日 8. 7 (48) 4 日 6. 0 (33) 5 日 3. 8 (21) 6 日 2. 7 (15) 7 日 49. 3 (272) 無回答 2. 2 (12)	1 24 時間（終日） 8. 2 (45) 2 12 時間以上 24 時間未満 8. 7 (48) 3 6 時間以上 12 時間未満 11. 4 (63) 4 3 時間以上 6 時間未満 14. 7 (81) 5 3 時間未満 54. 3 (300) 無回答 2. 7 (15)

→ **【問 4-3】** あなたのお世話をしている人は誰ですか。「主にお世話をしている人」「お世話を手

問 4-4 (2) へ	2	
	3	
	4	
	5	

《問 4-3 で「1 世帯員」「2 世帯員以外の親族」と答えた方にお聞きます。》

→ 【問 4-4】 その方はどなたですか。

(注) 世帯員の場合には、() 内に、2 ページの〔世帯員の状況〕の世帯員番号を併せて記入してください。

N=371		N=171		(1) 主にしている人	(2) 手伝っている人	あなたとの続柄
(1)	(2)			1 ()	1 ()	配偶者
38.3 (142)	4.7 (8)			2 ()	2 ()	息子 (配偶者あり)
3.8 (14)	21.1 (36)			3 ()	3 ()	息子 (配偶者なし)
7.8 (29)	8.2 (14)			4 ()	4 ()	娘 (配偶者あり)
18.9 (70)	21.1 (36)			5 ()	5 ()	娘 (配偶者なし)
9.4 (35)	9.9 (17)			6 ()	6 ()	息子の配偶者
14.3 (53)	8.8 (15)			7 ()	7 ()	娘の配偶者
0.3 (1)	7.0 (12)			8 ()	8 ()	孫またはその配偶者
6.5 (24)	8.2 (14)			9 ()	9 ()	その他 (具体的に:)

無回答 — (一)

— (—)

《全員にお聞きします。》N=4583

【問 5】 あなたは現在、介護保険制度の要介護認定を受けていますか。

- | | | |
|---|-----------------|----------------------------|
| 1 | 認定を受けている、または申請中 | → 《問 5-2 へ》 14. 2 (650) |
| 2 | 認定を申請していない | → 《問 5-3 へ》 85. 6 (3, 925) |
| | 無回答 | 0. 2 (8) |

《問 5 で 1 と答えた方にお聞きします。》N=650

→【問 5-2】 現在の要介護度はいくつですか。次の中から 1 つ選んでください。

- | | | |
|---|---------|-------------|
| 1 | 認定を申請中 | 16. 2 (105) |
| 2 | 非該当（自立） | 2. 5 (16) |
| 3 | 要支援 | 19. 4 (126) |
| 4 | 要介護度 1 | 28. 8 (187) |
| 5 | 要介護度 2 | 15. 5 (101) |
| 6 | 要介護度 3 | 7. 5 (49) |
| 7 | 要介護度 4 | 6. 0 (39) |
| 8 | 要介護度 5 | 2. 8 (18) |
| | 無回答 | 1. 4 (9) |

《問 6 へ進んでください。》

《問 5 で 2 と答えた方にお聞きします。》N=3925

→【問 5-3】 介護保険制度の要介護認定を申請しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- | | | |
|---|-------------------------|----------------|
| 1 | 健康なので、利用する必要がないから | 88. 7 (3, 483) |
| 2 | 制度がよくわからないから | 4. 2 (163) |
| 3 | 手続きの仕方がよくわからないから | 3. 2 (127) |
| 4 | 手続きするのが面倒だから | 1. 9 (74) |
| 5 | 家族などの介護で十分だから | 7. 7 (303) |
| 6 | 他人を家に入れたくないから | 2. 0 (77) |
| 7 | 介護保険サービスを利用すると経済的に負担だから | 1. 6 (63) |
| 8 | その他（具体的に： ） | 1. 0 (41) |
| | 無回答 | 1. 3 (51) |

《全員にお聞きします。》N=4, 583

【問 6】 あなたが健康の維持増進のために気をつけているのはどのようなことですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 食生活に気をつける | 73. 2 (3, 356) |
| 2 休養や睡眠を十分とる | 57. 4 (2, 631) |
| 3 ストレスをためない | 41. 3 (1, 892) |
| 4 規則正しい生活を送 | 49. 6 (2, 274) |
| 5 散歩やスポーツをする | 46. 1 (2, 112) |
| 6 できるだけ外出をする | 38. 7 (1, 774) |
| 7 地域の活動に参加する | 13. 5 (617) |
| 8 定期的に健康診断を受ける | 47. 6 (2, 183) |
| 9 お酒を飲み過ぎない | 28. 0 (1, 281) |
| 10 タバコを吸わない | 31. 2 (1, 428) |
| 11 その他（具体的に： ） | 2. 8 (130) |
| 12 特に気をつけていな | 9. 3 (426) |
| 無回答 | 0. 3 (15) |

《現在要介護度 2～5 の方（問 5-2 で 5～8 と答えた方）は、問 10 へ進んでください。》

【問 7】 高齢になっても健康で生き生きとした生活を送るために、介護が必要となることをできるかぎり予防し、介護が必要となっても状態が悪化しないようにする取り組みや、その考え方を、「介護予防」といいます。

平成 18 年 4 月からは身近な区市町村で、介護予防を目的に、体の衰えや、転倒・尿失禁・低栄養・認知症などの危険がないかどうかを発見するための健康診断が行われます。この健康診断の受診について、あなたはどのように考えますか。次の中からあなたの考えに近いものを 1 つ選んでください。 N=4, 376

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1 積極的に受診したい | 28.1 (1, 230) |
| 2 あまり気は進まないが、受診してもよい | 18.4 (807) |
| 3 今はまだ健康であり、受診する必要を感じない | 20.7 (906) |
| 4 受診したいと思わない | 17.8 (777) |
| 5 わからない | 8.6 (376) |
| 無回答 | 6.4 (280) |

【問 8】 平成 18 年 4 月からは、さまざまな介護予防のサービス（注）が、行政機関や介護保険サービスの事業者によって提供されます。医師や保健師などの専門家から次の介護予防サービスへの参加を勧められた場合、あなたはどうしますか。次の各項目について、あなたの考えに近いものを 1 つ選んでください。

（注）主に次のようなサービスです。

（1）運動器の機能向上

専門の指導員による指導の下で、ストレッチ運動やバランス体操、筋力向上トレーニングなどを行うことにより、普段あまり使わない筋肉に刺激を与え、歩行などの運動器の機能向上に取り組みます。

（2）栄養改善

管理栄養士などが栄養改善のための講義や実習を行ったり、食生活の状況や健康状態の相談に乗り、その人にあった栄養改善サービス計画を作成するなど、栄養状態の改善を指導します。

（3）口腔（こうくう）機能の向上

歯科衛生士などの専門家の指導の下で、歯磨きや入れ歯の清掃の訓練を受けたり、口やあごの体操などを行い、食物を口に含んだり、噛み砕いたり、飲み込んだりする口腔機能の向上に取り組みます。

（4）認知症予防

保健師や看護師などが現在の状態を適切に把握した上で、運動などの生活行動や趣味活動などを活発化させることにより、認知症の発症を防いだり遅らせたりすることを目指します。

N=4, 376

(1)	運動器の機能 向上	1 積極的に参加したい 23.0 (1, 006) 2 あまり気は進まないが、参加してもよい 17.3 (758) 3 今はまだ健康であり、参加する必要を感じない 19.9 (872) 4 参加したいと思わない 26.6 (1, 162) 5 わからない 8.8 (383) 無回答 4.5 (195)
(2)	栄養改善	1 積極的に参加したい 19.4 (851) 2 あまり気は進まないが、参加してもよい 14.8 (646) 3 今はまだ健康であり、参加する必要を感じない 21.7 (948) 4 参加したいと思わない 30.5 (1, 335) 5 わからない 9.1 (398) 無回答 4.5 (198)
(3)	口腔（こうく う）機能の 向上	1 積極的に参加したい 16.5 (720) 2 あまり気は進まないが、参加してもよい 13.3 (582) 3 今はまだ健康であり、参加する必要を感じない 22.5 (985) 4 参加したいと思わない 33.1 (1, 450) 5 わからない 10.0 (437) 無回答 4.6 (202)
(4)	認知症予防	1 積極的に参加したい 19.3 (846) 2 あまり気は進まないが、参加してもよい 15.2 (666) 3 今はまだ健康であり、参加する必要を感じない 23.4 (1, 024) 4 参加したいと思わない 26.8 (1, 173) 5 わからない 10.7 (467) 無回答 4.6 (200)

【問 9】 将来、あなたが介護予防サービスに参加すると仮定したときに、参加のために必要となる条件は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 **N=4, 376**

- | | | |
|---|----------------------------------|----------------|
| 1 | 身近な地域で行われるなど、参加しやすいこと | 59. 8 (2, 615) |
| 2 | 料金が無料または安いこと | 50. 3 (2, 200) |
| 3 | 一緒に参加する仲間がいること | 17. 4 (761) |
| 4 | どういう内容のサービスなのか、事前にわかりやすい説明がされている | 39. 4 (1, 724) |
| 5 | 参加して、介護予防の効果が感じられること | 27. 8 (1, 218) |
| 6 | その他（具体的に： ） | 1. 3 (58) |
| 7 | どういう条件であっても、参加したいと思わない | 9. 6 (420) |
| 8 | わからない | 14. 7 (645) |
| | 無回答 | 4. 0 (174) |

《全員にお聞きします。》

【問 10】 介護保険制度では、利用者が多様な介護保険サービスの中から、利用したいサービスを選択できます。サービス選択の決定を行うのに、最も望ましい人は誰だと思いますか。次の中からあなたの考えに近いものを1つ選んでください。 **N=4, 583**

- | | | |
|---|-----------------------|----------------|
| 1 | 自分 | 42. 7 (1, 955) |
| 2 | 家族や親族 | 27. 6 (1, 263) |
| 3 | 専門家（ケアマネジャー、かかりつけ医など） | 15. 1 (691) |
| 4 | わからない | 11. 4 (521) |
| | 無回答 | 3. 3 (153) |

【問 11】 「認知症」についてお聞きします。「認知症」は、以前は「痴呆」と呼ばれていましたが、痴呆という表現には蔑視（べっし）的な意味が含まれ、症状の実態について誤解を招きやすく、早期の診断や治療を妨げているなどの理由から、「認知症」へと呼び方が変更されました。

あなたは「痴呆」が「認知症」という呼び方へ変更されたことを知っていましたか。
次の中から1つ選んでください。 **N=4, 583**

- | | | |
|---|--------|--------------|
| 1 | 知っていた | 78.4(3, 595) |
| 2 | 知らなかった | 19.8(906) |
| | 無回答 | 1.8(82) |

【問 12】 「認知症」に関する以下の内容を、あなたは知っていましたか。各項目について、1つ選んでください。

N=4, 583

(1)	認知症は脳の障害によって、記憶力・判断力・理解力が低下する病気であり、誰もがかかる可能性があります。	1 知っていた 2 知らなかった 無回答	84.4(3, 866) 13.8(634) 1.8(83)
(2)	認知症の原因や状態によっては、早期に発見し、適切な治療を受けることによって、症状を軽くしたり、進行を遅らせることが可能です。	1 知っていた 2 知らなかった 無回答	73.7(3, 378) 24.3(1, 114) 2.0(91)
(3)	認知症になると何もわからなくなってしまうわけではなく、感情やプライドは保持されるため、本人は多くの不安や混乱を抱えています。	1 知っていた 2 知らなかった 無回答	68.0(3, 118) 30.0(1, 373) 2.0(92)
(4)	環境の変化への適応が難しくなるため、住み慣れた家庭や地域の暮らしの中で、残された力を発揮しながら生活することが大切です。	1 知っていた 2 知らなかった 無回答	72.9(3, 340) 25.2(1, 153) 2.0(90)
(5)	徘徊などの行動には原因があり、無理に抑え込むのではなく、接し方を工夫したり、周りの環境を整えることが重要です。	1 知っていた 2 知らなかった 無回答	69.8(3, 201) 28.0(1, 284) 2.1(98)

【問 13】 認知症についての正しい知識や、認知症の人に対する接し方について学ぶ講座や学習会が、お住まいの地域や職場で行われた場合、参加したいと思いますか。次の中から 1 つ選んでください。 **N=4, 583**

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1 積極的に参加したい | 22. 2 (1, 018) |
| 2 あまり気は進まないが、参加してもよい | 24. 6 (1, 128) |
| 3 自分には関係がないので、参加する必要を感じない | 8. 6 (396) |
| 4 参加したいと思わない | 30. 0 (1, 374) |
| 5 わからない | 12. 8 (587) |
| 無回答 | 1. 7 (80) |

【問 14】 認知症などの理由で判断能力の不十分な方は、財産管理や遺産相続などの法律行為を自分で行うことや、自らの生活や健康を管理することが困難な場合があります。また、悪質商法の被害にあうおそれもあります。そのため、これらの方を保護し、支援する制度や事業として、「成年後見制度」と「福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）」があります。

あなたは、これらを知っていましたか。それぞれについて、1 つ選んでください。

※ 制度や事業について詳しくは、チラシ「成年後見制度とは」「福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）とは」をご覧ください。

N=4, 583

(1) 成年後見制度		(2) 福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)	
1 言葉も内容も知っていた	31. 7 (1, 452)	1 言葉も内容も知っていた	25. 5 (1, 167)
2 言葉は知っていたが、内容は今回はじめて知った	20. 4 (936)	2 言葉は知っていたが、内容は今回はじめて知った	17. 9 (820)
3 言葉も内容も、今回はじめて知った	39. 4 (1, 804)	3 言葉も内容も、今回はじめて知った	47. 9 (2, 193)
4 チラシを見たが、よくわからない	6. 5 (299)	4 チラシを見たが、よくわからない	6. 7 (308)
無回答	2. 0 (92)	無回答	2. 1 (95)

【問 15】 あなたは万一、認知症になるなどして、自分で財産管理や日常生活の管理を行うことに不安が生じた場合、これらを利用したいと思いますか。それぞれについて、1 つ選んでください。

(注) 既に利用している方は、3 を選んでください。

N=4, 583

(1) 成年後見制度		(2) 福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)	
1 利用したい	18. 8 (860)	1 利用したい	21. 9 (1, 004)
2 利用したいと思わない	45. 4 (2, 079)	2 利用したいと思わない	41. 7 (1, 913)
3 既に利用している	0. 4 (20)	3 既に利用している	0. 4 (18)
4 わからない	33. 4 (1, 530)	4 わからない	33. 8 (1, 550)
無回答	2. 1 (94)	無回答	2. 1 (98)

【問 16】 日常生活の家事についてお聞きします。

① [現在の状況]

お宅では、次の家事を主にどなたがしていますか。別に暮らしているご家族の方が、ときどき訪ねてきてやってくれる場合も含みます。次の各項目について、選択肢の中から 1 つ選んでお答えください。

② [将来の意向]

現在家事をやってもらっている人に、何らかの理由で頼れなくなった場合、または、現在自分で家事をやっているが、何らかの理由でできなくなった場合に、あなたは家事をどうしますか。次の各項目について、選択肢の中からあてはまるものを**すべて**選んでください。

(注 1) 以下でいうサービスとは、家政婦などによる家事援助サービス、各種団体や株式会社などによる配食サービスや宅配サービス、福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）、外出支援サービスなどをいいます。

(注 2) ① [現在の状況] で「4 サービスを利用している」、「5 その他」を選んだ方は、その該当の家事については②を答える必要はありません。

	家事の内容	① [現在の状況]	② [将来の意向]
		N=4, 583	
(1)	食事の用意 ・ 献立を考える ・ 材料を用意する ・ 料理する ・ 配膳する	1 主に自分 53. 7 (2, 462)	N=2, 462 1 配偶者にやってもらう 21. 0 (517) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 43. 3 (1, 065) 3 在宅でサービスを利用する 37. 1 (914) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 11. 0 (271) 5 わからない 13. 6 (334) 無回答 0. 3 (8)
		2 主に配偶者 32. 5 (1, 491)	N=1, 491 1 自分です 53. 5 (799) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 37. 0 (551) 3 在宅でサービスを利用する 26. 8 (399) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 5. 5 (82) 5 わからない 8. 9 (132) 無回答 0. 9 (13)
		3 主に子どもや他の家族・親族 11. 2 (515)	N=515 1 自分です 17. 5 (90) 2 配偶者にやってもらう 3. 7 (19) 3 子どもや他の家族・親族にやってもらう 59. 2 (305) 4 在宅でサービスを利用する 22. 9 (118) 5 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 8. 7 (45) 6 わからない 8. 7 (45) 無回答
		4 サービスを利用している 1. 7 (78)	
		5 その他(具体的に:) 0. 5 (21)	

無回答
0. 3 (16)

	家事の内容	① [現在の状況]	② [将来の意向]
		N=4, 583	
(2)	家事一般 ・ 食事の後片付け ・ 掃除 ・ 布団、ベッドの整理 ・ 洗濯 など	1 主に自分 56. 1 (2, 569)	N=2, 569 1 配偶者にやってもらう 21. 8 (559) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 44. 3 (1, 139) 3 在宅でサービスを利用する 36. 6 (940) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 10. 6 (272) 5 わからない 12. 7 (325) 無回答 0. 4 (10)
		2 主に配偶者 31. 9 (1, 462)	N=1, 462 1 自分です 57. 2 (837) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 37. 5 (548) 3 在宅でサービスを利用する 26. 6 (389) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 5. 2 (76) 5 わからない 7. 4 (108) 無回答 0. 9 (13)
		3 主に子どもや他の家族・親族 9. 1 (419)	N=419 1 自分です 14. 1 (59) 2 配偶者にやってもらう 3. 1 (13) 3 子どもや他の家族・親族にやってもらう 61. 3 (257) 4 在宅でサービスを利用する 23. 6 (99) 5 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 8. 4 (35) 6 わからない 9. 5 (40) 無回答 2. 6 (11)
		4 サービスを利用している 2. 0 (90)	
		5 その他（具体的に： ） 0. 6 (26)	

無回答

0. 4 (17)

	家事の内容	① [現在の状況]	② [将来の意向]
		N=4, 583	→
(3)	金銭管理 ・ 請求書の支払い ・ 貯金のおし入れ ・ 家計のやりくり	1 主に自分 63.0 (2, 887)	N=2, 887 1 配偶者にやってもらう 32.3 (933) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 55.1 (1, 592) 3 在宅でサービスを利用する 7.4 (214) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 4.7 (137) 5 わからない 13.0 (375) 無回答 0.7 (20)
		2 主に配偶者 27.9 (1, 280)	N=1, 280 1 自分でする 64.1 (820) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 38.8 (497) 3 在宅でサービスを利用する 4.7 (60) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 2.0 (25) 5 わからない 7.1 (91) 無回答 0.7 (9)
		3 主に子どもや他の家族・親族 8.0 (365)	N=365 1 自分でする 8.2 (30) 2 配偶者にやってもらう 2.2 (8) 3 子どもや他の家族・親族にやってもらう 72.3 (264) 4 在宅でサービスを利用する 3.8 (14) 5 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 4.4 (16) 6 わからない 13.2 (48) 無回答 2.7 (10)
		4 サービスを利用している 0.1 (6)	
		5 その他（具体的に： ） 0.7 (30)	

無回答
0.3 (15)

	家事の内容	① [現在の状況]	② [将来の意向]
		N=4, 583	
(4)	日常の買い物 ・食べ物や衣類など必要な物を自分で選び、支払う	1 主に自分 56. 4 (2, 584)	N=2, 584 1 配偶者にやってもらう 24. 5 (634) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 48. 6 (1, 255) 3 在宅でサービスを利用する 29. 2 (754) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 8. 3 (215) 5 わからない 12. 6 (326) 無回答 0. 4 (10)
		2 主に配偶者 30. 6 (1, 402)	N=1, 402 1 自分でする 60. 2 (844) 2 子どもや他の家族・親族にやってもらう 38. 3 (537) 3 在宅でサービスを利用する 19. 3 (271) 4 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 3. 8 (53) 5 わからない 6. 2 (87) 無回答 0. 9 (12)
		3 主に子どもや他の家族・親族 10. 4 (476)	N=476 1 自分でする 10. 1 (48) 2 配偶者にやってもらう 4. 4 (21) 3 子どもや他の家族・親族にやってもらう 67. 0 (319) 4 在宅でサービスを利用する 18. 9 (90) 5 日常生活の世話が受けられる高齢者向け住宅や施設に入居する 7. 1 (34) 6 わからない 9. 5 (45) 無回答 1. 9 (9)
		4 サービスを利用している 1. 6 (73)	
		5 その他（具体的に：） 0. 7 (34)	
		無回答 0. 3 (14)	

【問 17】 あなたが現在お住まいの住宅は、次のどれにあたりますか。次の中から 1 つ選んでください。 **N=4, 583**

- | | |
|---|----------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 69. 4 (3, 180) |
| 2 持ち家（分譲マンションなど） | 10. 1 (462) |
| 3 民間賃貸住宅 | 9. 0 (411) |
| 4 都・区市町村の公営賃貸住宅 | 7. 9 (363) |
| 5 都市機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅 | 1. 2 (53) |
| 6 借家（一戸建て） | 1. 2 (53) |
| 7 高齢者向け住宅（シルバーピア、高齢者向け優良賃貸住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなど） | 0. 5 (24) |
| 8 その他（具体的に： ） | 0. 6 (29) |
| 無回答 | 0. 2 (8) |

【問 18】 あなたが現在のお住まいに住み始めたのは、いつですか。入居した住宅が建て替えられた場合には、建て替え以前の入居時期をお答えください。 **N=4, 583**

明治	昭和 29 年以前	19. 0 (873)
大正 年	昭和 30 年～39 年	18. 7 (859)
昭和	昭和 40 年～49 年	17. 1 (785)
平成	昭和 50 年～59 年	15. 1 (690)
	昭和 60 年～平成 6 年	12. 3 (563)
	平成 7 年～14 年	12. 9 (590)
	平成 15 年以降	4. 3 (199)
	無回答	0. 5 (24)

【問 19】 現在お住まいの住宅の建築時期は、いつですか。なお、増改築をした場合は、その部分が現住宅の床面積の半分以上であれば、その時期を建築の時期とします。 **N=4, 583**

明治	昭和 20 年以前	2. 1 (97)
大正 年	昭和 21 年～25 年	1. 2 (55)
昭和	昭和 26 年～35 年	6. 0 (276)
平成	昭和 36 年～45 年	14. 5 (664)
	昭和 46 年～55 年	22. 2 (1, 018)
	昭和 56 年～平成元年	18. 6 (852)
	平成 2 年～11 年	19. 6 (899)
	平成 12 年以降	8. 2 (376)
	無回答	7. 5 (346)

【問 20】 居住室は、何室ですか。（台所、トイレ、浴室、廊下は含みません。） **N=4, 583**

室

1 室	3. 2 (145)	6 室	12. 0 (551)
2 室	10. 9 (498)	7 室	6. 0 (277)
3 室	20. 0 (915)	8 室	2. 8 (127)
4 室	22. 0 (1, 010)	9 室以上	2. 2 (103)
5 室	20. 4 (937)	無回答	0. 4 (20)

【問 21】 あなたは今後、住宅のリフォーム（増改築・改装による住宅の改善）や建て替え、または住み替えを行いたいと思いますか。次の中から 1 つ選んでください。 N=4, 583

- | | | | |
|---|---|-------------------|---------------|
| 1 | 住宅のリフォームや建て替えを行いたい | → 《問 21-2 へ》 | 10.7 (492) |
| 2 | 住宅の住み替えを行いたい | → 《問 21-3、21-4 へ》 | 5.7 (259) |
| 3 | 住宅のリフォーム、建て替え、住み替えは行わない
(今の住宅のまま住み続ける) | → 《問 21-5 へ》 | 66.4 (3, 041) |
| 4 | わからない | → 《問 22 へ》 | 16.4 (750) |
| | 無回答 | | 0.9 (41) |

《問 21 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 21-2】 住宅のリフォームや建て替えを行いたい理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=492

- | | | |
|----|----------------------------------|------------|
| 1 | トイレが使いにくい | 16.1 (79) |
| 2 | 風呂が使いにくい | 23.0 (113) |
| 3 | 台所が使いにくい（流し、コンロなど） | 18.5 (91) |
| 4 | 階段が急である | 12.0 (59) |
| 5 | 廊下、階段、浴室、トイレなどに手すりがない | 14.0 (69) |
| 6 | 住宅内の床に段差がある | 14.2 (70) |
| 7 | 玄関から道路までに段差がある | 8.5 (42) |
| 8 | エレベーターがない | 5.3 (26) |
| 9 | 車いすが使えない | 11.4 (56) |
| 10 | 住宅が老朽化している | 43.3 (213) |
| 11 | 耐震性に不安がある | 22.6 (111) |
| 12 | 防犯対策を強化するため（鍵、シャッターなど） | 8.3 (41) |
| 13 | 自分や家族の健康がすぐれず、介護に対応するため | 2.4 (12) |
| 14 | 同居家族の減少に対応するため（子どもの独立など） | 2.8 (14) |
| 15 | 同居家族の増加に対応するため（子どもまたは親との同居など） | 6.3 (31) |
| 16 | さしあたり問題はないが、バリアフリー化して将来に備えたいため | 24.0 (118) |
| 17 | その他（具体的に： ） | 11.2 (55) |
| | 無回答 | 0.6 (3) |

《問 22 へ進んでください。》

《問 21 で 2 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 21-3】 今後、住宅の住み替え先について、どのような住宅・施設等を希望しますか。次の
中から 1 つ選んでください。 **N=259**

- | | |
|---|------------|
| 1 高齢者向けの設備が整っている高齢者向け賃貸住宅（高齢者向け優良賃貸住宅、シルバーピアなど） | 15. 4 (40) |
| 2 日常生活上必要なサービスが受けられる高齢者向けのケア付き住宅（有料老人ホーム、ケアハウスなど） | 8. 9 (23) |
| 3 介護を目的とする高齢者福祉施設（特別養護老人ホームなど） | 3. 5 (9) |
| 4 都・区市町村の公営賃貸住宅（1～3 を除く） | 31. 3 (81) |
| 5 民間および都市機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅（1～3 を除く） | 1. 5 (4) |
| 6 自己または家族所有のマンション | 7. 7 (20) |
| 7 自己または家族所有の一戸建て住宅 | 17. 0 (44) |
| 8 友人同士などのグループで共同居住を行う | 0. 4 (1) |
| 9 その他（具体的に： ） | 2. 3 (6) |
| 10 わからない | 6. 9 (18) |
| 無回答 | 5. 0 (13) |

→【問 21-4】 住宅の住み替えを行いたい理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選
んでください。 **N=259**

- | | |
|-------------------------------------|------------|
| 1 利便性の高いところに住み、もっと生活を楽しまいたため | 13. 1 (34) |
| 2 自然とのふれあいや居住空間のゆとりがほしいため | 13. 9 (36) |
| 3 福祉施策のより充実している自治体に住みたいため | 10. 0 (26) |
| 4 子どもまたは親との同居に対応するため | 6. 6 (17) |
| 5 子どもまたは親族の近くに住みたいため | 6. 9 (18) |
| 6 家族の状況が変化したため（子どもの独立、配偶者の死亡など） | 4. 2 (11) |
| 7 病院、コンビニエンスストアなどの生活利便施設から遠いため | 5. 4 (14) |
| 8 駅から遠い、坂道があるなど外出をするのに不便であるため | 4. 2 (11) |
| 9 自分や家族の健康がすぐれないため | 10. 4 (27) |
| 10 一人で住むのが不安なため | 10. 0 (26) |
| 11 家が広すぎて、維持管理の負担が大きい | 3. 5 (9) |
| 12 今の住宅を貸すなど活用して、自分にあった住宅に住みたいため | 5. 4 (14) |
| 13 家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い | 27. 4 (71) |
| 14 建物や土地を売って、生活資金を得るため | 0. 8 (2) |
| 15 立ち退き要求、契約期限切れのため | 11. 2 (29) |
| 16 現在の居住地域は、地震、水害などの自然災害に弱い | 5. 0 (13) |
| 17 その他（具体的に： ） | 12. 0 (31) |
| 無回答 | 5. 4 (14) |

《問 22 へ進んでください。》

《問 21 で 3 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 21-5】 あなたが住宅のリフォーム、建て替え、住み替えを行わないのはなぜですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。N=3, 041

1	現在の住まいに満足しているから	75. 8 (2, 305)
2	何とかしたいが資金がなくあきらめているから	
3	雇用や家計の先行きに不安を感じているから	1. 6 (49)
4	どこに相談したらよいかわからないから	0. 4 (13)
5	自分や家族の健康がすぐれないから	2. 2 (66)
6	家族内で話し合いが済んでいないから	1. 2 (37)
7	住宅の構造上リフォームが無理だから	3. 0 (90)
8	接道していないなど法律上建て替えられないから	0. 2 (6)
9	住み慣れている土地から離れたくないから	17. 3 (527)
10	子どもや友人などのそばにいたいから	5. 5 (166)
11	商売や勤務、病院の都合で移転できないから	2. 5 (77)
12	今住んでいる家の処分や管理がうまくいかないから	0. 3 (8)
13	支払い可能な額の範囲で立地、広さ・間取りなど気に入った住宅がないから	0. 7 (22)
14	高齢者に貸してくれる賃貸住宅が少ないから	1. 1 (33)
15	その他（具体的に：)	6. 7 (205)
16	特に理由はない	6. 3 (191)
	無回答	0. 6 (19)

《全員にお聞きします。》

【問 22】 あなたは、介護などのお世話が必要になった場合に、自宅に留まりたいですか。それともどこかへ引っ越したいですか。現在介護を受けられている方は、今後の希望をお答えください。次の中から 1 つ選んでください。 **N=4, 583**

1	自宅で、家族や親族に世話をしてもらいたい	23.0(1,052)
2	自宅で、介護サービスなどを利用したい	15.1(693)
3	自宅で、家族や親族の世話を受けながら、介護サービスなどを利用したい	28.0(1,282)
4	子どもや親族などの家に移って、世話をしてもらいたい	0.7(32)
5	子どもや親族などの家に移って、世話を受けながら、介護サービスなどを利用したい	1.1(51)
6	日常生活上必要なサービスが受けられる高齢者向けのケア付き住宅（有料老人ホーム、ケアハウスなど）に入りたい	8.9(406)
7	介護を目的とする高齢者福祉施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい	10.9(498)
8	その他（具体的に：	0.3(16)
9	わからない	11.0(506)
	無回答	1.0(47)

《現在、お子さんと別居している方にお聞きします。》

【問 23】 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。時間は、通常行き来する方法でお答えください。次の中から1つ選んでください。 **N=2, 218**

- | | |
|-----------|------------|
| 1 隣 | 15.1 (335) |
| 2 10 分くらい | 19.4 (431) |
| 3 30 分くらい | 23.2 (515) |
| 4 1 時間くらい | 22.0 (488) |
| 5 それ以上 | 18.4 (408) |
| 無回答 | 1.8 (41) |

【問 24】 将来、お子さんと同居したいと思いますか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを1つ選んでください。 **N=2, 218**

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1 同居したい | 7.9 (175) |
| 2 当面は今のままでよいが、体が弱くなったら同居したい | 12.7 (281) |
| 3 当面は今のままでよいが、ひとりぐらしになったら同居したい | 10.4 (230) |
| 4 子の近くに住みたい | 3.9 (86) |
| 5 今のままで暮らしたい | 61.6 (1, 367) |
| 6 その他（具体的に： ） | 0.3 (7) |
| 無回答 | 3.2 (72) |

《全員にお聞きします。》

【問 25】 子どもや孫との付き合い方について、どのように考えていますか。次の中からあなたの考えに近いものを1つ選んでください。 **N=4, 583**

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 いつも一緒に生活できるのがよい | 25.8 (1, 183) |
| 2 とくとき会って食事や会話をするのがよい | 50.3 (2, 306) |
| 3 たまに会話をする程度でよい | 9.5 (434) |
| 4 まったく付き合いわず生活するのがよい | 1.0 (44) |
| 5 子どもや孫はいない | 10.8 (494) |
| 無回答 | 2.7 (122) |

【問 26】 あなたは通常どれくらいの頻度で外出しますか。次の中から 1 つ選んでください。

(注) 1 日に 2 回以上外出する場合は、1 回と数えます。N=4, 583

1	ほぼ毎日	57. 6 (2, 639)
2	週 4 回以上	14. 5 (666)
3	週 2～3 回程度	16. 0 (731)
4	週 1 回程度	5. 5 (251)
5	ほとんど外出しない	6. 3 (289)
	無回答	0. 2 (7)

【問 27】 あなたはご近所の方と、どの程度おつきあいしていますか。次の中から最も近いものを 1 つ選んでください。N=4, 583

1	お互いに訪問し合う人がいる	26. 1 (1, 194)
2	立ち話をする程度の人がある	37. 4 (1, 713)
3	あいさつをする程度の人がある	28. 1 (1, 287)
4	つきあいがいい	8. 2 (377)
	無回答	0. 3 (12)

【問 28】 あなたはこの1年間に以下のような活動をしましたか。また今後、以下のような活動
をしたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。 **N=4, 583**

	(1) この1年間に したこと	(2) 今後したい こと	(1)	(2)
趣味のサークル活動	1	1	25. 6 (1, 174)	26. 2 (1, 201)
教養講座の受講などの学習活動	2	2	9. 9 (456)	11. 6 (533)
スポーツ（体操、ウォーキング、 水泳など）	3	3	23. 9 (1, 097)	24. 9 (1, 141)
ボランティア活動、地域活動、NPO 活動	4	4	12. 6 (577)	15. 3 (702)
上記の中でした(したい)ものはない	5	5	53. 7 (2, 459)	49. 2 (2, 253)
問 28-2、28-3 へ		無回答	1. 0 (48)	2. 5 (115)

問 28-3 へ

《この1年間にボランティア活動、地域活動、NPO 活動をしたと答えた方にお聞きします。》

→ 【問 28-2】 どのくらいの頻度で活動しましたか。次の中から1つを選んでください。 **N=577**

（注）複数ある場合は、合わせた回数でお答えください。

1 週に3回以上	10. 7 (62)	4 年に数回程度	13. 3 (77)
2 週に1, 2回程度	24. 4 (141)	5 年に1回	1. 4 (8)
3 月に1, 2回程度	38. 3 (221)	6 一定していない	6. 4 (37)
		無回答	5. 4 (31)

《問 28 の(1)か(2)で4（ボランティア活動、地域活動、NPO 活動）を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 28-3】 今後、参加したいと思われる活動分野は何ですか。現在活動している方は、現在
参加している活動分野を含めてお答えください。次の中からあてはまるものをすべ
てを選んでください。 **N=794**

1 高齢者の支援（家事援助、移送など）	19. 0 (151)
2 社会福祉施設などでの手伝い	25. 2 (200)
3 子育て支援（保育への手伝いなど）	6. 7 (53)
4 公園や近隣の清掃などの美化活動やリサイクル活動	33. 9 (269)
5 趣味やレクリエーションの指導	26. 3 (209)
6 交通安全や防犯・防災に関する活動	19. 5 (155)
7 地域行事や自治会などの活動	39. 9 (317)
8 自然保護活動	12. 2 (97)
9 国内・国外での国際交流活動	10. 5 (83)
10 その他（具体的に： ）	6. 2 (49)
無回答	2. 5 (20)

《全員にお聞きします。》

【問 29】 高齢者のボランティア活動、地域活動、NPO 活動をより盛んにするためには、どのような行政の支援が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=4, 583

- | | | |
|----|---|----------------|
| 1 | 活動のための場所（公的施設など）を提供する | 26. 8 (1, 227) |
| 2 | 活動に関する情報を提供する | 24. 3 (1, 112) |
| 3 | ボランティアセンターなどの、ボランティアをしたい人が登録できる制度を充実する | 16. 7 (764) |
| 4 | 活動のリーダー（指導者）を養成する | 14. 3 (656) |
| 5 | ボランティアコーディネーターなどの、ボランティアをしたい人と求めている人の調整や、活動団体間の調整を行う人材を養成する | 11. 1 (507) |
| 6 | 活動団体に、企業 OB など、人事・労務・会計・税務などの専門知識をもった人材をボランティアとして派遣する（ナレッジバンク事業の充実） | 9. 0 (411) |
| 7 | 活動の発表や、活動団体の交流の機会を提供する | 9. 4 (431) |
| 8 | 活動団体に資金的援助を行う | 17. 0 (778) |
| 9 | 活動者のための保険制度を普及する（ボランティア保険など） | 11. 3 (520) |
| 10 | その他（具体的に： ） | 0. 8 (36) |
| 11 | 特にない | 19. 6 (899) |
| 12 | わからない | 34. 7 (1, 592) |
| | 無回答 | 3. 1 (141) |

【問 30】 老人クラブとは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織であり、地域における高齢者同士の交流や社会貢献などの活動を行っています。あなたは現在、老人クラブに加入していますか。次の中から1つ選んでください。 N=4, 583

- | | | |
|--|--------------------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 加入しており、実際に活動している 2 加入しているが、実際には活動していない 3 加入していない | → 《問 30-2 へ》
} → 《問 30-4 へ》 | 9. 4 (433)
5. 7 (262)
84. 3 (3, 864) |
|--|--------------------------------|--|
- 無回答 0. 5 (24)

《問 30 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 30-2】 現在の活動内容に満足していますか。次の中からあなたの気持ちに近いものを1つ選んでください。 N=433

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 満足 | 49. 0 (212) |
| 2 どちらかといえば満足 | 39. 0 (169) |
| 3 どちらかといえば不満 | 6. 5 (28) |
| 4 不満 | 1. 4 (6) |
| 5 わからない | 3. 2 (14) |
| 無回答 | 0. 9 (4) |

《問 30-2 で 3, 4 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 30-3】 活動内容に満足していない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=34

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1 活動内容に魅力がない | 47. 1 (16) |
| 2 会員同士の人間関係がわずらわしい | 47. 1 (16) |
| 3 会員の中に気の合う友人がいない | 14. 7 (5) |
| 4 自分よりも高い年齢層の集まりである | 17. 6 (6) |
| 5 「老人」という名称に抵抗感がある | 14. 7 (5) |
| 6 その他（具体的に： ） | 23. 5 (8) |
| 無回答 | — (—) |

《問 31 へ進んでください。》

1-→【問 30-4】《2 を選んだ方》 加入しているが、実際には活動していない理由は何ですか。 N=262

1	活動内容に魅力がない	22.9(60)
2	他の団体・サークル活動で十分である	11.8(31)
3	役員などを引き受けるのがわずらわしい	6.9(18)
4	会員同士の人間関係がわずらわしい	14.5(38)
5	会員の中に気の合う友人がいない	13.0(34)
6	自分よりも高い年齢層の集まりである	7.6(20)
7	からだが弱ったり、病気のため活動ができない	36.6(96)
8	「老人」という名称に抵抗感がある	7.3(19)
9	その他（具体的に： ）	18.7(49)
	無回答	1.1(3)

《3を選んだ方》加入していない理由は何ですか。 N=3, 864

次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

1	老人クラブの存在を知らない	14.5(561)
2	地元で活動する老人クラブがない	4.9(189)
3	加入のきっかけがない	23.0(890)
4	活動内容に魅力がない	11.4(441)
5	他の団体・サークル活動で十分である	11.2(434)
6	役員などを引き受けるのがわずらわしい	3.6(141)
7	会員同士の人間関係がわずらわしい	11.4(442)
8	会員の中に気の合う友人がいない	3.2(125)
9	自分よりも高い年齢層の集まりである	5.5(214)
10	からだが弱ったり、病気のため活動ができない	12.4(480)
11	「老人」という名称に抵抗感がある	11.6(448)
12	その他（具体的に： ）	19.2(741)
	無回答	2.7(103)

《全員にお聞きします。》

【問 31】 老人クラブの活性化のために、今後充実させる必要がある活動などは、何だと思えますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=4, 583

1	地域の高齢者訪問・見守りなどの活動	15.3(699)
2	介護予防、寝たきりゼロ運動の実践	14.8(677)
3	地域社会や公共に役立つ活動（パトロール、清掃、バザーなど）	13.9(639)
4	子どもや青年層など異世代との交流	12.7(583)
5	地域における高齢者同士の交流、仲間づくりの活動	18.0(826)
6	生涯学習および文化活動（各種講座・講演会、研修会など）	13.5(619)
7	趣味活動（俳句、コーラス、囲碁、カラオケ、写真など）	20.1(922)
8	スポーツ活動（体操、ウォーキング、ゲートボールなど）	15.5(711)
9	比較的若い高齢者も含めて加入者を増やす	12.8(587)
10	「老人クラブ」という名称を、もっと親しみやすいものへ変える	15.3(699)
11	その他（具体的に：　　　　　　　　）	0.7(30)
12	特になし	47.2(2,164)
	無回答	3.1(142)

【問 32】 あなたにとっての楽しみや生きがいは、どのようなことですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 **N=4, 583**

1	趣味	46. 2 (2, 118)	
2	旅行	48. 9 (2, 240)	
3	スポーツ（体操、ウォーキング、水泳など）		26. 7 (1, 223)
4	教養講座の受講などの学習活動		12. 1 (554)
5	テレビ・ラジオ		48. 8 (2, 237)
6	子どもや孫、親族との交流		39. 9 (1, 828)
7	夫婦の団らん		23. 9 (1, 096)
8	友人・仲間とのつきあい		44. 2 (2026)
9	となり近所とのつきあい		15. 4 (706)
10	異性との交際		2. 0 (90)
11	ボランティア活動、地域活動、NPO 活動		6. 8 (310)
12	仕事		13. 4 (614)
13	おいしいものを食べること		38. 1 (1, 747)
14	お酒を飲むこと		14. 1 (644)
15	その他（具体的に： ）		1. 7 (77)
16	特にない		5. 1 (233)
	無回答		0. 7 (32)

【問 33】 親しい仲間や気のおけない友人がいて、あなたが居場所を感じることもできる、グループや集まりはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

N=4, 583

1	趣味のサークル・団体	29. 2 (1, 337)
2	老人クラブ	6. 2 (284)
3	町内会・自治会	8. 4 (383)
4	健康、スポーツのサークル・団体	13. 3 (610)
5	退職者の組織（OB 会など）	11. 1 (507)
6	ボランティア団体	3. 3 (153)
7	宗教団体	4. 3 (196)
8	学習、教養のサークル・団体	5. 9 (271)
9	シルバー人材センターなどの生産・就業組織	2. 6 (120)
10	その他（具体的に： ）	6. 3 (287)
11	特にない	42. 6 (1, 953)
	無回答	2. 3 (106)

【問 34】 あなたには現在、心配ごとや悩みごとがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=4, 583

1	自分の健康・病気	46. 6 (2, 135)
2	配偶者や家族の健康・病気	30. 9 (1, 417)
3	家族や親族との人間関係	4. 9 (225)
4	世話をしてくれる人がいない	2. 9 (135)
5	頼れる人がいなくて、一人きりである	1. 8 (83)
6	地域の人たちとの関係	1. 3 (59)
7	家計が苦しい	5. 7 (259)
8	年金・介護・医療など社会保障給付の水準	12. 8 (587)
9	住宅に関すること	5. 4 (249)
10	仕事に関すること	2. 8 (129)
11	財産管理や相続のこと	2. 6 (118)
12	犯罪に巻き込まれること	6. 3 (288)
13	地震などの災害にあうこと	17. 7 (812)
14	配偶者に先立たれた後の生活のこと	9. 3 (426)
15	自分の死後の配偶者や子どもの将来	10. 2 (468)
16	その他（具体的に： ）	1. 2 (56)
17	心配ごとや悩みごとはない	31. 9 (1, 460)
	無回答	1. 5 (71)

【問 35】 あなたは心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 **N=4, 583**

1	世帯員	59.2 (2, 715)
2	世帯員以外の親族	39.2 (1, 797)
3	友人、知人	21.1 (968)
4	となり近所の人	3.0 (137)
5	行政機関の相談窓口	5.5 (250)
6	民生委員	2.1 (98)
7	ホームヘルパー、ケアマネジャー	1.9 (86)
8	専門家（弁護士、税理士、医師など）	11.0 (505)
9	その他（具体的に： ）	1.2 (54)
10	相談したりする人はいない	3.3 (150)
11	心配ごとや悩みごとはない	8.4 (385)
	無回答	1.5 (67)

【問 36】 あなたは生活に関する情報で、もっとほしい情報がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 **N=4, 583**

1	年金	21.5 (984)
2	医療	26.6 (1, 217)
3	介護サービス、福祉サービス	23.3 (1, 067)
4	健康づくり	14.0 (641)
5	住宅のリフォーム、建て替え	2.9 (132)
6	高齢者向けの住宅	6.7 (307)
7	趣味、スポーツ、旅行	11.6 (530)
8	教養講座の受講などの学習活動	5.5 (251)
9	ボランティア活動、地域活動、NPO 活動	3.8 (175)
10	仕事探し	1.8 (84)
11	相続、資産運用、税金	4.6 (210)
12	その他（具体的に： ）	0.5 (23)
13	特にない	46.4 (2, 127)
	無回答	1.4 (64)

【問 37】 あなたはふだん、生活に関する情報をどこから得ていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=4, 583

1	テレビ・ラジオ	89.7(4,111)
2	新聞	77.1(3,534)
3	地域情報紙	23.2(1,061)
4	チラシ、折り込み、ダイレクトメールなど	18.4(845)
5	家族	31.0(1,422)
6	友人、となり近所の人	28.6(1,313)
7	インターネット、携帯電話	7.5(343)
8	雑誌、本	22.2(1,018)
9	自治体の広報など	30.5(1,399)
10	公的施設（行政機関の窓口、老人福祉センター、公民館など）	7.2(328)
11	その他（具体的に：_____）	0.7(31)
12	特にどこからも得ていない	3.0(138)
	無回答	0.8(38)

【問 38】 あなたは現在、収入のある仕事をしていますか。 N=4, 583

1 している 27. 4 (1, 255)

2 していない → 《問 38-5 へ進んでください。》 72. 5 (3, 322)

無回答 0. 1 (6)

《問 38 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 38-2】 それはどのような仕事ですか。次の中から 1 つ選んでください。もし、複数の仕事をしている場合は、収入の最も多いものを 1 つ選んでください。 N=1, 255

1 自営業（家族従業者を含む） 54. 3 (681)

2 常勤の被雇用者 9. 6 (121)

3 会社の嘱託や顧問などで常勤でない被雇用者 7. 7 (97)

4 臨時・パート 17. 1 (214)

5 内職 2. 0 (25)

6 シルバー人材センターの会員 5. 0 (63)

7 その他（具体的に： ） 0. 3 (4)

無回答 4. 0 (50)

→ 【問 38-3】 あなたが仕事をしている理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 N=1, 255

1 収入を得たいから 64. 7 (812)

2 健康に良いから 46. 9 (588)

3 持っている能力を生かしたいから 34. 7 (436)

4 生きがいを得たいから 38. 8 (487)

5 社会の役に立ちたいから 22. 7 (285)

6 社会とつながっていたいから 23. 4 (294)

7 友人がほしいから 8. 0 (100)

8 何もしないでいると退屈だから 23. 8 (299)

9 その他（具体的に： ） 5. 3 (60)

無回答 4. 5 (56)

→ 【問 38-4】 今後の仕事について、どのように考えていますか。あなたの考えに近いものを 1 つ選んでください。 N=1, 255

1	この状態のまま、継続して働きたい	87. 2 (1, 094)
2	もっと収入の多い仕事をしたい	2. 9 (37)
3	もっと技術や経験が生かせる仕事がしたい	0. 8 (10)
4	通勤時間、労働時間を短くするなど、もっと楽な仕事がしたい	1. 4 (17)
5	自分で事業を経営したい	0. 3 (4)
6	シルバー人材センターで働きたい	0. 6 (8)
7	報酬が少なくても、非営利団体などで社会に役立つ働き方がしたい	1. 0 (13)
8	働くことをやめたい	4. 5 (56)
	無回答	1. 3 (16)

《問 38 で 2 を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 38-5】 あなたが現在、仕事をしていない理由は何ですか。次の中から主なものを 1 つ選んでください。 N=3, 322

1	希望や条件に合う働くところがないから	2. 7 (91)
2	年齢制限で働くところが見つからないから	15. 3 (508)
3	体力的に働くのはきついから	10. 0 (331)
4	健康がすぐれないから	13. 8 (459)
5	家事、育児、介護に従事していて、働く時間がないから	3. 0 (98)
6	仕事以外に時間を使いたいから	3. 5 (117)
7	働く必要がないから	32. 2 (1, 070)
8	その他(具体的に：)	1. 7 (55)
9	特に理由はない	15. 0 (498)
	無回答	2. 9 (95)

→ 【問 38-6】 あなたは今後、収入を得られる仕事をしたいと思いますか。次の中から 1 つ選んでください **N=3, 322**

- | | | |
|---|--------------------|----------------|
| 1 | したいと思う | 14. 1 (469) |
| 2 | 仕事をしたいと思わない | 67. 4 (2, 240) |
| 3 | 健康上の理由などですることができない | 16. 4 (546) |
| | 無回答 | 2. 0 (67) |

《問 38-6 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 38-7】 仕事をしたいと思っている理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 **N=469**

- | | | |
|---|-------------------|-------------|
| 1 | 収入を得たいから | 58. 2 (273) |
| 2 | 健康に良いから | 47. 8 (224) |
| 3 | 持っている能力を生かしたいから | 26. 9 (126) |
| 4 | 生きがいを得たいから | 42. 2 (198) |
| 5 | 社会の役に立ちたいから | 28. 8 (135) |
| 6 | 社会とつながっていたいから | 28. 4 (133) |
| 7 | 友人がほしいから | 11. 9 (56) |
| 8 | 何もしないでいると退屈だから | 23. 7 (111) |
| 9 | その他（具体的に： ） | 0. 2 (1) |
| | 無回答 | 1. 1 (5) |

- 福祉施策の参考とするため、あなたの経済状況についてお聞きします。
- 個人的なことです。お答えいただいた内容は調査の集計以外には一切使用せず、外部へ情報が漏れることは決してありませんので、ご協力をよろしくお願いいたします。

《全員にお聞きします。》

【問 39】 あなたの平成 16 年中の収入の種類は、どのようなものですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。また、その種類のうち、主なもの 1 つをお答えください。 **N=4, 583**

1	公的な年金・恩給	92. 4 (4, 233)
2	私的な年金（企業年金、個人年金など）	11. 8 (540)
3	仕事による収入	26. 8 (1, 227)
4	家賃・地代・配当金	12. 8 (586)
5	仕送り	1. 5 (68)
6	手当	0. 4 (20)
7	生活保護	2. 2 (103)
8	その他（具体的に： ）	0. 1 (5)
	無回答	1. 7 (80)

《問 39 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 39-2】 あなたが受給している公的年金の種類は何ですか。次の中から受給しているものをすべて選んでください。 **N=4, 233**

1	国民年金	57. 2 (2, 423)
2	厚生年金	56. 1 (2, 375)
3	各種共済年金	10. 1 (429)
4	老齢福祉年金	2. 0 (86)
5	恩給・遺族扶助料	4. 1 (172)
6	その他（具体的に： ）	0. 3 (11)
	無回答	0. 4 (15)

《全員にお聞きします。》

【問 40】 あなた個人の平成 16 年中の総収入（税込み）はいくらでしたか。次の中から 1 つ選んでください。 N=4, 583

1	50 万円未満	9. 0 (411)
2	50 万円以上 100 万円未満	17. 0 (781)
3	100 万円以上 150 万円未満	12. 8 (588)
4	150 万円以上 200 万円未満	10. 1 (462)
5	200 万円以上 250 万円未満	10. 8 (496)
6	250 万円以上 300 万円未満	10. 8 (497)
7	300 万円以上 500 万円未満	14. 1 (646)
8	500 万円以上 700 万円未満	4. 5 (205)
9	700 万円以上 1, 000 万円未満	2. 7 (122)
10	1, 000 万円以上	3. 1 (142)
	無回答	5. 1 (233)

【問 41】 あなたの世帯で生活費を一番多く出している方はどなたですか。次の中から 1 つ選んでください。 N=4, 583

1	調査対象者本人	62. 8 (2, 876)
2	配偶者	23. 3 (1, 069)
3	子	9. 6 (440)
4	子の配偶者	2. 3 (105)
5	孫	0. 2 (8)
6	その他の世帯員	0. 6 (26)
	無回答	1. 3 (59)

東京都の福祉保健行政に関してご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。

- ◆ 長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。
- ◆ この調査の結果は、まとめり次第公表し、東京都の福祉保健施策の重要な基礎資料とします。

調査担当

東京都 福祉保健局 総務部 企画課

統計調査係（福祉保健基礎調査担当）

電話 03-5321-1111（代表）

内線32-017、32-018

2 用語の説明

○世帯

世帯とは、住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持し、若しくは独立して生計を営む単身者をいう。

○世帯員

世帯員とは、世帯を構成する各人をいう。ただし、社会福祉施設に入所している者、単身赴任者（出稼ぎ者及び長期海外出張者を含む。）遊学中の者、別居中の者、収監中の者のように、その生活の本拠を他の地に移している者は、たとえ日常生活上の経済関係がある場合でも世帯員には含めない。

○世帯構成（世代別）

- 1 単身世帯（ひとりぐらし）
- 2 一世代世帯（夫婦のみ）
- 3 二世帯世帯（親と子）
直系二世帯をいう。
 - (1) 本人 1 位
世代中、本人が上から 1 番目をいう。
 - (2) 本人 2 位
世代中、本人が上から 2 番目をいう。
- 4 三世帯（親と子と孫）直系三世帯
 - (1) 本人 1 位
世代中、本人が上から 1 番目をいう。
 - (2) 本人 2 位
世代中、本人が上から 2 番目をいう。
- 5 本人と孫
- 6 その他

○世帯類型

高齢者の配偶関係、世帯員の年齢などによって、以下のように分類した。

- 1 高齢者のみの世帯（65 歳以上のみで構成されている世帯）
 - (1) ひとりぐらし
 - (2) 高齢者夫婦のみ
 - (3) その他の高齢者のみ
 - ① 高齢者夫婦と高齢の親
 - ② 高齢者夫婦と配偶者のいない高齢の子
 - ③ 高齢者と高齢の親
 - ④ 高齢者と配偶者のいない高齢の子
 - ⑤ その他

2 高齢者のみでない世帯

(1) 夫婦のみの世帯

夫婦のみで構成され、配偶者が 65 歳未満の世帯をいう。

(2) 高齢者と配偶者のいない子の世帯

高齢者と子ども（配偶者なし）の世帯をいう。

(3) 高齢者と配偶者のある子の世帯

高齢者と子ども（配偶者あり）の世帯をいう。（ただし孫は除く。）

(4) 高齢者と配偶者のいない子と孫

高齢者と子ども（配偶者なし）と孫のいる世帯をいう。

(5) 高齢者と配偶者のある子と孫

高齢者と子ども（配偶者あり）と孫のいる世帯をいう。

(6) その他の世帯

上記に該当しない世帯

3 不明

○日常生活動作（ADL）

高齢者の身体能力で、本調査では聴力、視力、意思伝達、歩行、食事、着替え、入浴、排泄の各動作能力と総合的に判断したからだの状況（以下、「総合」という。）を尋ねた。

○動作能力類型

動作能力類型については、34 ページの表 3-4 を基準とし、次のように分類した。

1 ねたきり高齢者

「総合」で「食事、着替え、排泄のいずれかにおいて部分的に介助を必要とし、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる」または「1 日中ベッドの上で過ごし、食事、着替え、排せつのいずれにおいても全面的な介助が必要である」に該当する者

2 ねたきりに近い高齢者

「総合」で「食事、着替え、排泄はだいたい自分でできるが、外出するには介助が必要である」に該当する者

3 比較的重い障害のある高齢者

「日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる」かつ本文 28 ページ 表 3-1 の B 欄に 1 つでも該当する者

4 軽い障害のある高齢者

「日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる」かつ本文 28 ページ 表 3-1 に 1 つでも 1 以外に該当事項のある者

5 障害のない高齢者

「日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる」かつ本文 28 ページ 表 3-1 ですべてが 1 に該当する者

○過去 1 か月の総通院日数

過去 1 か月の総通院日数をいい、1 日に複数の病院に通っている場合は、1 日とする。

○かかりつけ医

かかりつけ医とは「病気や健康のことについて気軽に相談したり、診察を受けにいける先生」または本人が「あの先生がかかりつけのお医者さん」と決めている人をいう。

○要介護度

要介護度の状況は、おおむね次の状態をいう。

- 1 要支援 : 社会的支援を要する状態
- 2 要介護度 1 : 部分的な介護を要する状態
- 3 要介護度 2 : 軽度の介護を要する状態
- 4 要介護度 3 : 中程度の介護を要する状態
- 5 要介護度 4 : 重度の介護を要する状態
- 6 要介護度 5 : 最重度の介護を要する状態

○ケアマネジャー（介護支援専門員）

ケアマネジャー（介護支援専門員）とは、区市町村から要介護または要支援の認定を受けた高齢者本人に対し、各種介護サービスを本人の希望や必要性に応じて組み合わせたケアプラン（サービス計画）の作成を行う者をいい、他に本人と行政、サービス提供機関等の間で連絡・調整業務等を行う。

○ホームヘルパー

ホームヘルパー（訪問介護員）とは、居宅を訪問して入浴、排泄、食事等の介護や調理、洗濯、掃除などの日常生活上の援助を行う人をいう。

○子どもの人数

調査日現在、生存している実子又は養子の人数。これらの者の配偶者は含まない。

○子どもとの距離

子どもと別居している者を対象に、最も近くに住んでいる子どもとの距離を尋ねた。

所要時間は、通常行き来する方法での時間。「隣」とは調査対象者が住んでいる家を中心に、左右両翼、裏、表をさす。

外階段を用いなければ行き来できない二世帯住宅や、離れなどに住む場合は「隣」に分類した。

○住宅の種類

- 1 持家（一戸建て）
そこに居住して世帯が所有している住宅で、一つの建物が 1 住宅であるもの。
- 2 持ち家（分譲マンション等）

一戸建て以外の持ち家で、分譲の民間マンションや分譲の公社・公団住宅などをいう。

3 民間賃貸住宅

国・都道府県・市区町村・公団・公社・一戸建て民間借家以外の借家式住宅をいう。

4 都・区市町村の公営賃貸住宅

都・区市町村が所有又は管理する賃貸住宅。「都営住宅」等がこれにあたる。

5 都市機構（旧公団）・公社等の賃貸住宅

都市再生機構、（旧）都市基盤整備公団、住宅供給公社、（旧）住宅協会、（旧）開発公社などの賃貸住宅。

6 借家（一戸建て）

そこに居住している世帯以外の者が所有又は管理している住宅で、一つの建物が 1 住宅であるもの。

7 高齢者向け住宅

(1) 軽費老人ホーム

自炊ができない程度の健康状態にあり、独立して生活するには不安があり、かつ、家族による援助を受けることが困難な高齢者に日常生活上必要な便宜を供与する。

① ケアハウス

自炊ができない程度の健康状態にあり、又は、独立して生活するには不安があり、かつ家族による援助を受けることが困難な高齢者に、日常生活上必要な便宜を供与する。

② A型

家庭環境、住宅事情などの理由により、居宅において生活することが困難な高齢者に対し、食事その他日常生活上必要なサービスを低額な料金で提供する。

③ B型

自炊ができる程度の健康状態にあり、居宅において生活することが困難な高齢者に、日常生活上必要な便宜を低額な料金で提供する。

(2) 認知症高齢者グループホーム

認知症の高齢者が、少人数（5 人から 9 人）で家庭的な雰囲気の中で、専門的な知識・経験をもった介護スタッフによる援助体制のもとに共同生活を行う。

(3) 有料老人ホーム

食事その他日常生活上のサービスを提供し、入居者との介護にかかる契約によって次の 3 類型に分類される。

① 介護付（ケア付）有料老人ホーム

介護保険の特定施設の指定を受けており、介護サービスは施設が直接提供する。

② 住宅型有料老人ホーム

介護が必要になった場合には、訪問介護等の外部の在宅サービスを利用。

③ 健康型有料老人ホーム

介護が必要になった場合は退去する。

(4) シルバーピア

ひとり暮らしの、高齢者や高齢者のみの世帯が地域の中で自立した生活が営めるように、段差の解消、緊急呼出しベルなど配慮した設備を備え、緊急時の対応などを行

うワーデン（管理人）又は生活援助員（ライフサポートアドバイザー）を配置した公営住宅をいう。

(5) 特別養護老人ホーム

常時介護が必要で家庭での生活が困難な場合に入所して生活する施設をいう。

8 室数

現に居住する高齢者について、居間、ダイニングキッチン等の室数をいう。なお、玄関、台所、トイレ、浴室、廊下、土間などは含めない。

○外出の頻度

1日に2回以上外出する場合は、1回と数える。

○1年間にした活動

1 趣味のサークル活動

同じ趣味を持った者同士が集まって行う活動

2 教養講座の受講などの学習活動

新しい知識や技術を習得するための活動

（例）カルチャーセンターや大学などの講座の受講、英会話、パソコン教室など

3 スポーツ活動

体操、ウォーキング、水泳、球技、ゴルフなど

4 ボランティア活動

無償性、善意性、自発性に基づいて技術援助、労力提供などを行うこと

5 地域活動

自治会、町内会、祭りなどの地域の催し物の世話などの活動

6 NPO 活動

民間の非営利組織で、株式会社などの営利企業とは違って、「利益追求のためではなく、社会的な使命の実現を目指して活動する」組織や団体。医療・福祉や環境保全、災害復興、地域興しなど、さまざまな団体が存在する。

○収入のある仕事

ここでのいう仕事とは、収入（賃金・給料・営業利益など）を伴う仕事をいう。

季節的な仕事や病気などでたまたま仕事を休んでいる場合も仕事をしているに含む。

ただし、仕事があつたりなかったりする人や、忙しい時だけ稼業を手伝う人などで、ふだんの就業状態がはっきり決められない場合は、1年間に30日以上仕事をしている場合のみ、仕事をしているに含んでいる。

○収入のない仕事

ここでのいう仕事とは、民生委員、児童委員、保護司など、無報酬の仕事のみをしている人をいう。また、規模のアパート、駐車場などを貸している場合もここに含む。

○自営業（家族従業者を含む）

商店主、工場主、農業主、開業医、弁護士、著述家など一定の店舗、工場、事務所などにおいて事業を行っている者。

家族従事者とは、自営業者の家族であって、その経営する事業を手伝っている者をいう。

○常勤の被雇用者

期間を定めずに、または1年を超える期間を定めて雇われている人をいう。

○臨時・パート

臨時とは、日々または1年以内の期間を定めて雇用されている人をいう。パートとは、就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」またはそれに近い名称でよばれている人をいう。

○内職

家庭内で賃仕事（家庭内職）をしている人をいう。

○シルバー人材センターの会員

シルバー人材センターとは、定年を迎えた人や家業を子供に譲った人で、もう就職は望まないが健康や生きがいのために仕事をしたいと考えている人に対して、一般家庭や民間企業、官公庁などから高齢者に向いている仕事を引き受け、提供している公共的、公益的な団体である。

○仕事に就いていない

学生、高齢者などの仕事に就いていない者をいう。

○収入の種類

1 公的な年金

- (1) 国民年金（国民年金基金、農業者年金を除く）
- (2) 被用者年金（厚生年金保険の年金、国家公務員共済組合の年金、各地方公務員共済組合の年金、私立学校教職員共済の年金、国会議員互助年金、日本製鉄八幡共済組合の年金、旧令共済組合の年金）
- (3) 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金
- (4) 老齢福祉年金

2 恩給

- (1) 元軍人や官吏であった者またはその遺族が受給しているもの
- (2) 戦傷病者戦没者遺族年金

3 私的な年金

- (1) 企業年金（確定給付企業年金、確定拠出年金（企業型）、中小企業退職金共済、適格退職年金、自社年金など。一時金として受給した給付（退職一時金等）は除きます。
- (2) 個人年金（郵便局で取り扱っている簡易保険のうち年金商品、銀行の個人年金型預

金、信託銀行の個人年金型信託、生命保険会社の個人年金保険、証券会社の個人年金プラン、農協・生協の年金共済、財形年金など)

(3) その他（国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金（個人型）

4 手当て

医療保険による傷病手当金、労働者災害補償保険などの社会保障給付金をいう。

○公的年金の種類

1 国民年金

農家や商店の者等、また、家庭の主婦（国民年金の保険料を納付していた者のみ）、またはその遺児等が受給しているものをいう。

2 厚生年金

民間の会社等に勤めていた者またはその遺族が受給しているものをいう。

3 各種共済年金

国や地方の公務員、私立学校教職員、農林漁業団体の職員であった者等、またはその遺族が受給しているものをいう。

4 老齢福祉年金

過去に年金制度に加入できなかった者が受給しているものをいう。

5 恩給・遺族扶助料

元軍人や官吏であった者またはその遺族が受給しているものをいう。

6 その他

戦傷病者戦没者遺族年金、旧令共済組合の年金、国会議員互助年金など

○デイサービス

老人デイサービスセンター等に通い、日中の食事・入浴の提供とその介護、生活等についての相談・助言、日常生活上の世話と機能訓練を行う。

○デイケア

介護老人保健施設や病院に通い、心身機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために必要なリハビリテーションを行う。

○ショートステイ

特別養護老人ホーム等に短期間入所し、必要な介護や日常生活上の世話等のサービスが提供される。

○悪質商法

言葉巧みに消費者を勧誘し、高額な商品やサービス及び権利を売りつける販売方法の総称

3 表記省略一覧表

設問番号	項目	本文中の表記	調査票の表記
F 5 F 6	就業状況	常勤でない被雇用者 非常勤雇用者	会社の嘱託や顧問などで常勤でない被雇用者
問 1(2)	日常生活動作能力（視力）	ふつうにみえる	
問 1(9) ①2	日常生活動作能力（総合）	町内の距離程度の範囲までならひとりで外出できる	となり近所への買い物や老人会などへの参加など、町内の距離程度の範囲までならひとりで外出できる
問 2	傷病の状況	高脂血症 脳卒中 狭心症・心筋梗塞等 眼疾患 消火器疾患 泌尿器疾患 呼吸器疾患 耳鼻科疾患 認知症	高脂血症（高コレステロール血症など） 脳卒中（脳出血、脳梗塞など） 狭心症・心筋梗塞 眼疾患（白内障など） 消火器疾患（胃炎、肝炎など） 泌尿器疾患（肝臓病、前立腺肥大症など） 呼吸器疾患（喘息など） 耳鼻科疾患（難聴など） 認知症（痴呆）
問 4-3	世話を手伝っている人	世帯員	世帯員（同居している家族など）
問 5	要介護認定の認定・申請状況	認定を受けている（申請中含む）	認定を受けている、または申請中
問 9	介護予防サービスに参加するために必要となる条件	サービスの内容について事前にわかりやすい説明がされていること	どういう内容のサービスなのか、事前にわかりやすい説明がされていること
問 21	リフォームや建て替え・住み替えの意向	リフォームや建て替えを行いたい 住み替えを行いたい リフォーム・建て替え・住み替えは行わない	住宅のリフォームや建て替えを行いたい 住宅の住み替えを行いたい 住宅のリフォーム、建て替え、住み替えは行わない（今の住宅のまま住み続ける）
問 21-2	リフォームや建て替えを行いたい理由	台所が使いにくい 防犯対策を強化するため 同居家族の減少に対応するため 同居家族の増加に対応するため バリアフリー化して将来に備えたいため	台所が使いにくい（流し、コンロなど） 防犯対策を強化するため（鍵、シャッターなど） 同居家族の減少に対応するため（子どもの独立など） 同居家族の増加に対応するため（子どもまたは親との同居など） さしあたり問題はないが、バリアフリー化して将来に備えたいため

設問番号	項目	本文中の表記	調査票の表記
問 21-3	希望する住み替え先	高齢者向け賃貸住宅 高齢者向けのケア付き住宅 高齢者福祉施設 民間および都市機構・公社等の賃貸住宅	高齢者向けの設備が整っている高齢者向け賃貸住宅（高齢者向け優良賃貸住宅、シルバーピアなど） 日常生活上必要なサービスが受けられる高齢者向けのケア付き住宅（有料老人ホーム、ケアハウスなど） 介護を目的とする高齢者福祉施設（特別養護老人ホームなど） 民間および都市機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅
問 21-4	住み替えを行いたい理由	家族の状況が変化したため 生活利便施設から遠いため 外出をするのに不便であるため 住宅に関する経済的負担が大きいため	家族の状況が変化したため（子どもの独立、配偶者の死亡など） 病院、コンビニエンスストアなどの生活利便施設から遠いため 駅から遠い、坂道があるなど外出するのに不便であるため 家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が大きいため
問 21-5	リフォームや建て替え・住み替えを行わない理由	法律上建て替えられないから 支払い可能な額の範囲で、気に入った住宅がないから	接道していないなど法律上建てられないから 支払い可能な額の範囲で、立地、広さ、間取りなど気に入った住宅がないから
問 22	介護が必要になった場合に望む対応	介護を目的とする高齢者福祉施設に入りたい	介護を目的とする高齢者福祉施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい
問 24	子どもとの同居の意向	体が弱くなったら ひとりになったら 近くにすみたい	当面は今のままでよいが、体が弱くなったら同居したい 当面は今のままでよいが、ひとり暮らしになったら同居したい 子の近くにすみたい
問 28	1 年間に行った活動	左記の中でしたものは ない	上記の中でした（したい）ものはない
問 28-3	今後参加したい（または現在参加している）活動分野	高齢者の支援 子育て支援 美化活動やリサイクル活動	高齢者の支援（家事援助、移送など） 子育て支援（保育への手伝いなど） 公園や近隣の清掃などの美化活動やリサイクル活動

設問番号	項目	本文中の表記	調査票の表記
問 29	高齢者のボランティア活動等に 必要な行政の支援	活動のための場所を提供する ボランティアをしたい 人が登録できる制度の 充実活動のリーダーを 養成する ボランティアをしたい 人と求めている人の調 整や、活動団体間の調整 を行う人材の養成 ナレッジバンク事業の 充実 活動団体への資金的援助 活動者のための保険制 度を普及する	活動のための場所（公的施設など）を提供する ボランティアセンターなどの、ボランティア をしたい人が登録できる制度を充実する活 動のリーダー（指導者）を養成する ボランティアコーディネーターなどの、ボラ ンティアをしたい人と求めている人の調整 や、活動団体間の調整を行う人材を養成する 活動団体に、企業 OB などで、人事・労務・ 会計・税務などの専門知識をもった人材をボ ランティアとして派遣する（ナレッジバンク 事業の充実） 活動団体に資金的援助を行う 活動者のための保険制度を普及する（ボラン ティア保険など）
問 30-2	老人クラブの活 動内容の満足度	どちらかという満足 どちらかいう不満	どちらかといえば満足 どちらかといえば不満
問 31	老人クラブの活 性化のために充 実が必要な活動 等	地域社会や公共に役立 つ活動 生涯学習および文化活 動 趣味活動 スポーツ活動 名称をもっと親しみや すいものへと変える	地域社会や公共に役立つ活動（パトロール、 清掃、バザーなど） 生涯学習および文化活動（各種講座・講演会、 研修会など） 趣味活動（俳句、コーラス、囲碁、カラオケ、 写真など） スポーツ活動（体操、ウォーキング、ゲート ボールなど） 「老人クラブ」という名称を、もっと親しみ やすいものへ変える
問 33	帰属間をもつグ ループ	退職者の組織	退職者の組織（OB 会など）
問 34	心配ごとや悩み ごとの内容	社会保障給付の水準	年金・介護・医療など社会保障給付の水準
問 37	情報の入手方法	公的施設（行政機関の窓 口等）	公的施設（行政機関の窓口、老人福祉センタ ー、公民館など）

設問番号	項目	本文中の表記	調査票の表記
問 38-4	就業者の今後の就業意向	通勤・労働時間を短くする等、もっと楽な仕事がしたい	通勤時間、労働時間を短くするなど、もっと楽な仕事がしたい
問 38-6	非就業者の今後の就業意向	仕事をしたいと思う 仕事をしたいと思わない	したいと思う したいと思わない
問 39	収入源	私的な年金	私的な年金（企業年金、個人年金など）
問 41	生計中心者	本人	調査対象者本人
問 42	高齢者に対する必要な施策や支援	介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービスの充実 日中に通う形態の在宅サービスの充実 ショートステイの充実 認知症高齢者に対する支援 ひとり暮らし高齢者への支援 社会参加・社会貢献活動や生涯学習などへの支援 高齢者に配慮したまちづくり	訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービスの充実 デイサービス、デイケアなど、日中に通う形態の在宅サービスの充実 要介護者の介護や介護家族の休息のため、短期間施設に入所するショートステイの充実 認知症高齢者に対する介護や認知症高齢者を抱える家族に対する支援 ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援 ボランティアなどの社会参加・社会貢献活動や生涯学習などへの支援 高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリアフリー化）

成年後見制度とは



Q. 成年後見制度とはどんな制度ですか？

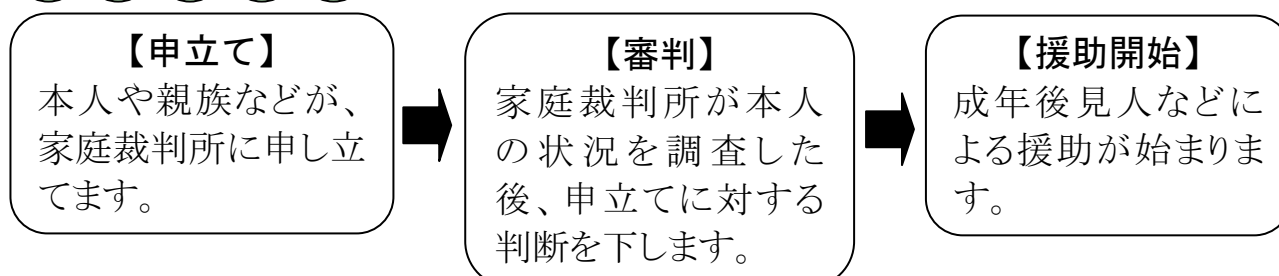
A. 認知症などの理由で判断能力の不十分な方は、財産を管理したり、福祉サービスの契約を結んだりする必要があるがあっても、自分でこれらのことをするのが難しく、悪質商法の被害にあうおそれもあります。
このような判断能力が不十分な方を保護し、支援する制度です。

Q. 成年後見制度にはどのようなものがあるのですか？ 手続の費用は？

A. 法定後見制度と任意後見制度の二つに分かれます。

制度の種類	制度の内容	費用
① 法定後見制度	家庭裁判所によって選ばれた援助者（親族または弁護士などの第三者）が、本人を代理して財産管理や契約をすることができる制度です。	申立て： 約1万5千円 その他：5～10万円 （医師による鑑定料）
② 任意後見制度	あらかじめ自分が選んだ代理人に、自分の生活や財産管理に関する事務について代理権を与える契約（任意後見契約）を結んでおき、将来、自分が判断能力が不十分になった時に備える制度です。	契約料：約2万円

手続の流れ



お問い合わせ先

東京都 福祉保健局 生活福祉部 地域福祉推進課 03-5320-4096（直通）

福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業) とは



Q. 福祉サービス利用援助事業とはどんな事業ですか？

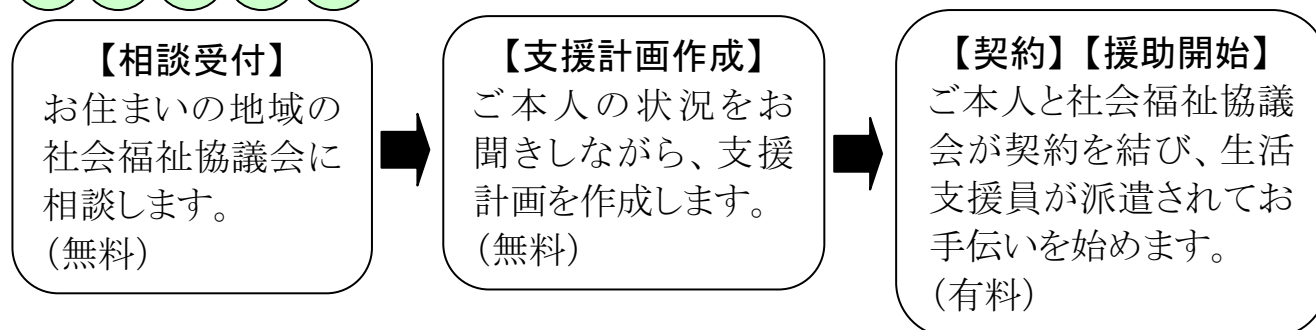
A. 認知症や物忘れのある高齢者などの判断能力が不十分な方が、できる限り地域で自立した生活を送れるように、福祉サービスの利用手続や日常的な金銭管理などの支援を行います。

成年後見制度と比べると、手続は簡便で、費用も安くすみませす。

Q. どんな援助をしてくれるのですか？ 利用料はいくらですか？

援助の種類	援助の内容	利用料
①福祉サービスの利用援助	●福祉サービスの情報提供、手続き、支払いなど	1 回 1 時間まで 1,000 円 (1 時間を超えた場合は 30 分ごとに 500 円を加算)
②日常的金銭管理サービス	●年金の受領や、税金、公共料金、医療費などの支払い手続き ●日常生活に必要な預金の払い戻し、預け入れなど	
③書類等の預かりサービス	●金融機関の貸金庫を利用しての重要書類の預かり (例) 預貯金の通帳、実印など	1 か月 1,000 円

手続の流れ



お問い合わせ先

東京都社会福祉協議会 福祉部 権利擁護担当 03-3268-1149 (直通)

5 東京都社会福祉基礎調査の実施状況（過去10年間）

年度	調 査 名	調査基準日	調査対象・客体数	調 査 事 項	
7	高齢者の生活実態	H7. 4. 25	65歳以上の者 10,000人	1 基本的属性 2 日常生活動作能力 3 介護の状況 4 社会福祉サービスに対するニーズ	5 住環境の状況 6 社会参加の状況 7 高齢者の不安や悩みごと 8 行政への要望
8	都民の生活実態と意識	H8. 10. 8	世帯 10,000世帯 世帯員 16,308人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の状況 (2) 住居の状況 (3) 経済の状況 (4) 世帯員の状況 (5) 児童の状況	2 社会福祉に関する意識 (1) 少子・高齢化について (2) 介護について (3) 福祉サービスのあり方について (4) 暮らし向きや介護・子育てに係る相談について
9	東京の子どもと家庭	H9. 11. 1	15歳以下の子どもがいる世帯 3,000世帯 ひとり親世帯 1,050世帯 小学5年生・中学2年生 1,950人	1 基本的属性 2 世帯の状況 3 就労状況 4 小学生中学生のいる世帯の状況	5 公的制度の利用状況 6 ひとり親家庭の状況 7 小学5年生、中学2年生の生活と意識
10	障害者の生活実態	H11. 2. 1	身体障害者 約6,000人 知的障害者 約1,700人 精神障害者 約1,000人	1 基本的属性 2 障害の状況 3 住まいの状況 4 日常生活の状況 5 社会・経済・文化活動	6 経済基盤 7 福祉サービスの利用状況 8 自由意見 * 情報の入手方法（身体障害者のみ）
11	福祉のまちづくりに関する都民の意識	H12. 2. 29	18歳以上の者 6,000人	1 基本的属性 2 各種施設・公共交通機関等の整備状況についての利用者の意識や感想 3 外出時に困っている人を見かけたり、困ったりした経験の有無や内容 4 「福祉のまちづくり」に関する周知度 5 「福祉のまちづくり」に必要な事項 6 費用負担について	
12	高齢者の生活実態	H12. 12. 1	65歳以上の在宅の高齢者 6,000人	1 調査対象者の概況 2 健康状態 3 世話の状況 4 福祉サービス等の利用動向 5 介護保険制度等新たな制度に対する意識	6 住宅の状況 7 家族の状況 8 就業・経済の状況 9 社会参加と意識 10 行政への要望等
13	都民の生活実態と意識	H13. 10. 25	世帯 6,000世帯 世帯員 11,643人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の状況 世帯の構成、住居の状況 経済の状況 (2) 世帯員の状況 傷病の状況、手帳の所持状況、就業の状況、医療保険の加入状況、介助の状況	2 社会福祉に関する意識 (1) 児童虐待について (2) 里親制度について (3) 福祉サービスと情報について (4) ボランティア活動等の状況について
14	東京の子どもと家庭	H14. 10. 24	小学生までの子どもを養育する世帯 4,800世帯 20歳未満の子どもを養育するひとり親世帯 1,200世帯	1 基本的属性 2 世帯の状況 3 就労状況 4 就学前の子どもを養育する世帯の状況	5 小学生の子どもを養育する世帯 6 ひとり親家庭の状況 7 子育て家庭の状況と意識
15	障害者の生活実態	H15. 11. 1	身体障害者 約4,000人 知的障害者 約1,200人 精神障害者 約 800人	1 基本的属性 2 障害の状況 3 住まいの状況 4 日常生活の状況 5 経済基盤	6 情報等 7 支援費制度等 8 社会参加等 9 自由意見
16	福祉のまちづくりに関する都民の意識	H16. 11. 1	18歳以上の者 6,000人	1 基本的属性 2 各種施設・公共交通機関等の整備状況についての利用者の意識や感想 3 外出時に困っている人を見かけたり、困ったりした経験の有無や内容	4 情報バリアフリー 5 「福祉のまちづくり」に必要な事項 6 ユニバーサルデザイン

高齢者の生活実態

登録番号(18)158

平成 17 年度
東京都社会福祉基礎調査報告書

発行年月日 平成 18 年 10 月

編集・発行 東京都福祉保健局総務部企画課
東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号
電 話 (03) 5321-1111 内線 32-017
FAX (03) 5388-1401
ホームページアドレス <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>

印 刷 鶴川印刷(株)
東京都文京区本郷 2 丁目 22 番 12 号
電 話 (03) 5684-0571



古紙配合率100%
白色度70%再生紙を使用しています。
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。